

第31回 全日本オールドタイマーアイスホッケー大会（Over50）開催要項

1. 大会名

第31回全日本オールドタイマーアイスホッケー大会（Over50）

2. 趣旨

生涯スポーツとしてアイスホッケーを楽しみ、勝敗にこだわらず、競技者同士の交流と親睦を深めることを目的とする。

3. 主催

公益財団法人 日本アイスホッケー連盟

4. 主管

茨城県アイスホッケー連盟

5. 期日

令和8年（2026年）3月13日（金）～3月15日（日）

6. 会場

笠松運動公園 山新スイミングアリーナ スケートリンク
〒312-0001 茨城県ひたちなか市大字佐和 2197-28
TEL：029-202-0808

7. 観戦入場料

無料

8. 参加資格

- (1) 公益財団法人日本アイスホッケー連盟にオールドタイマー登録され、本要項「2. 趣旨」に賛同できる役員・選手であること。
- (2) 参加は地区を代表する単独チームを原則とする。ただし、参加選手数が満たない場合、ブロック選抜での参加を認める。その際は、生涯スポーツ委員会の承認を得ること。
- (3) 選手は、以下の生年月日以前に生まれた者とする。
 - ・男性：1976年（昭和51年）3月31日（4月1日生まれを含む）以前
 - ・女性：1986年（昭和61年）3月31日（4月1日生まれを含む）以前
- (4) 選手のエントリーは「Over50」のみとし、同一選手の「Over60」との重複エントリーは認めない。
- (5) 各チームの責任書が責任をもって参加選手のスポーツ保険の加入を管理すること。日本アイスホッケー連盟としては保険に加入していない。
- (6) 外国籍選手の登録は1チーム2名以内とする。
- (7) 複数チームが選出されるブロックは代表順位（例：第1代表、第2代表等）を付けること。順位付けルールは各ブロックに委ねる。

9. 参加制限

出場チームは以下の16チームとする。過不足が生じた場合、生涯スポーツ委員会にて調整する。

北海道：3、東北：2、関東：2、東京：4、北信越・東海：1、近畿：2、中国・四国・九州：1、開催地：1

10. 競技規則

- (1) 原則として国際アイスホッケー連盟の競技規則を適用する。ただし、大会趣旨に基づき、生涯スポーツ委員会独自の以下の規定を追加する。
- (2) ボディチェックは禁止とし、違反時はマイナーペナルティーを課す。シート・パス等でスティックを膝上に上げた場合も同様とする。
- (3) 1ゲームで3回のペナルティを受けた選手はゲームアウトとする。
- (4) ハイブリッドアイシングは適用しない。
- (5) アイシング時の選手交代を認める。
- (6) 薄型軽量の日本式ヘルメットの着用は禁止する。
- (7) 眼鏡使用者はフルフェイスマスクを義務付ける。他選手も着用を推奨する。
- (8) エルボーの露出、ショルダー・レガース未着用など、危険な防具着用は禁止する。
- (9) 日本リーグ経験者・各国代表経験者等は、GKを除き同時に2名までしか氷上に立てない。誤って3名が氷上に出た場合は速やかに交代し、ペナルティは課さない。
- (10) 新ルールを適用する（コーチチャレンジ及びゴール裏GK制限区域に関する規則を除く）。
- (11) ストッキングの色は同系色で統一することを義務付ける。
- (12) ユニフォームにはタイダウンストラップを装着することを義務付ける。
- (13) ネックガードの装着は義務付ける。

11. 競技方法

- (1) 16チームを抽選によりA・Bの2ブロックに分け、リンク戦（リンク表の隣同士2チームとの対戦）を行う。勝利2ポイント、引き分け1ポイント、敗戦0ポイントとし、順位を決定する。
- (2) 同ポイントの場合、「ペナルティ時間の少ない順」で順位を決定する。さらに同じ場合は、実際に出場した選手の平均年齢で決定する。ただし女子及び60歳以上の選手は年齢計算の対象外とする。
以上により決定した各ブロック1位は優勝決定戦へ、2位は3位決定戦へ進出する。
- (3) 優勝決定戦・3位決定戦が同点の場合、1名ずつのサドンデス方式によるペナルティーショット・シートアウトを行い、勝敗を決定する。
- (4) 競技時間は各ピリオド正味15分、練習5分、インターバル3分とする。得点差が10点以上となった場合、次のフェイスオフよりランニングタイムとし、その後9点差以下に戻っても継続する。タイマーはレフェリーが必要と認めた場合のみ停止できる。
- (5) タイムアウトは設けない。

12. 役員・選手

- (1) 競技出場者は、ゴールキーパー1～2名を含む22名以内とし、役員のベンチ入りは6名以内とする。選手は役員（監督）を兼任できる。
- (2) GKが1名の場合、メンバー表に予備GKを1名明記すること。交代可能となるまでの準備時間は10分とする。

13. 申込方法

- (1) 選手・役員の申込人数に制限は設けない。

(2) 参加申込は以下 2 種類の書類を、記載の送信先 2 か所にメールで送付する（郵送不要）。

①所定の申込書（Excel）

②所属加盟団体会長の捺印がある申込書（PDF）

※Excel 申込書は、出場決定チームへ生涯スポーツ委員がメール送付する。

(3) 送信先：

【正】公益財団法人日本アイスホッケー連盟

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘 4-2 Japan Sports Olympic Square 602

TEL : 03-5843-0375 FAX : 03-5843-0376

E-mail : jihf@jihf.or.jp

【副】茨城県アイスホッケー連盟(担当：佐藤和彦)

E-mail : iihfsatou28@gmail.com

TEL : 090-2315-7242 (緊急連絡先として、担当：梁川範幸)

※締切：令和 8 年（2026 年）2 月 20 日（金）必着

14. 組合せ抽選

主管である茨城県アイスホッケー連盟が、生涯スポーツ委員会立会いのもと実施する。同一ブロック内チームが対戦しないよう配慮する。

抽選は令和 8 年（2026 年）2 月 28 日（土）までに実施する。

15. 参加料

1 チーム 165,000 円を下記口座へ振り込むこと。振込名義はチーム名とする。

【振込先】ゆうちょ銀行 記号 10620 番号 51215971

【名義】茨城県アイスホッケー連盟 代表者 吉澤 忠

16. 削除権の罰則

(1) 申込締切後に削除権する場合、理由を付して日本アイスホッケー連盟および茨城県アイスホッケー連盟に通知し、不参加料（後日案内）を納入すること（参加料と相殺）。

(2) 未納の場合、納入されるまで次回以降の大会参加を認めない。

17. その他

(1) 大会中の事故等による怪我については応急処置を行うが、主催・主管連盟は責任を負わない。各チームの責任において対処し、大会参加者は必ずスポーツ傷害保険に加入すること。

(2) 大会期間中、不測の事態によりチームに欠員が生じ、試合に出場できない場合、生涯スポーツ委員会の判断により他チームから選手を補充し出場させることができる。